
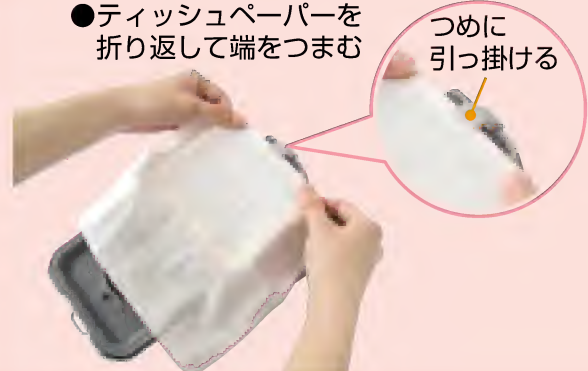





ティッシュペーパーの取り付けかた → P.14

ティッシュペーパーを使うと、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になりますのでおすすめします。

- 1 ティッシュペーパーの端が、立体フィルターの端から1cm程度はみ出すように乗せる

- 2 立体フィルターの端をティッシュペーパーと一緒につまんで、ごみ捨てボタンのつめに引っ掛ける
 - ティッシュペーパーを折り返して端をつまむ
 - つめに引っ掛ける
- 3 ティッシュペーパーの端をダストケースの端に合わせる

- 4 ティッシュペーパーの端に手を添えたまま、立体フィルターの中へ軽く押し込む
 - 1 手を添えたまま
 - 2 軽く押し込む

- 5 ダストケースフタを閉める

 - ティッシュペーパーがダストケースからはみ出しても問題ありません。
- このようにごみ捨てができます
- ティッシュペーパーに包まれたごみ
- お願い**
- ティッシュペーパーは、市販されている2枚重ねのものをご使用ください。
 - ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、「取扱説明書の」 → P.20、21 をもう一度ご確認ください。


カンタンお手入れガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。
 → P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

ダストケースの取り外しかた → P.5

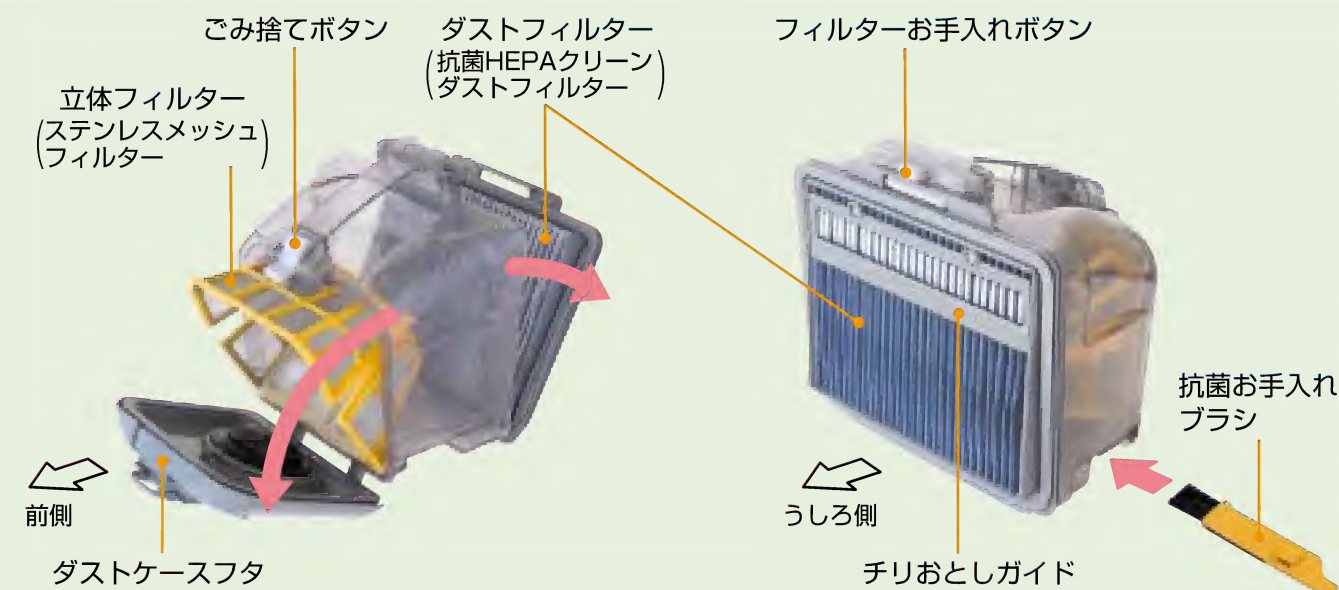
サイクロン方式のクリーナーは、「紙パックがいない」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくためには、ダストケースのお手入れが必要です。

本体の前側を手で押さえて、ダストケースをまっすぐ上に引き上げる

- 1 本体の前側を手で押さえて
 - 2 まっすぐ上に引き上げる
- フィルターお手入れボタン (押さないでください)
- 集じん口 (下に向けないでください)
- ごみ捨てボタン (押さないでください)
- ダストケース
- ストッパー → P.15 (ダストケース取り付け忘れ防止ストッパー)
 ダストケースを取り外すとき、押す必要はありません。
- 

お願い ●ダストケースを取り外すときは、「ごみ捨てボタン」や「フィルターお手入れボタン」を押したり、「集じん口」を下に向けないでください。ごみがこぼれる場合があります。

ダストケースの構成



立体フィルターのごみの捨てかた → P.12

お掃除が終わったら、「立体フィルター」のごみを捨ててください。

- 1 ダストケースを大きめのごみ袋などの中に入れ、ごみ捨てボタンを押す
- 2 付属の抗菌お手入れブラシで、立体フィルターに付着したごみを取り除く



ダストフィルターのごみの捨てかた → P.13

1か月に2回程度、「ダストフィルター」のごみを捨ててください。

- 1 抗菌お手入れブラシの先端部をチリおとしガイドに沿って5往復程度動かし、チリを落とす



- 2 ダストケースを大きめのごみ袋などの中に入れ、フィルターお手入れボタンを押す



- 3 付属の抗菌お手入れブラシで、ダストフィルターに付着したごみを取り除く



●ひだを広げて奥にたまったごみを取り除いてください。

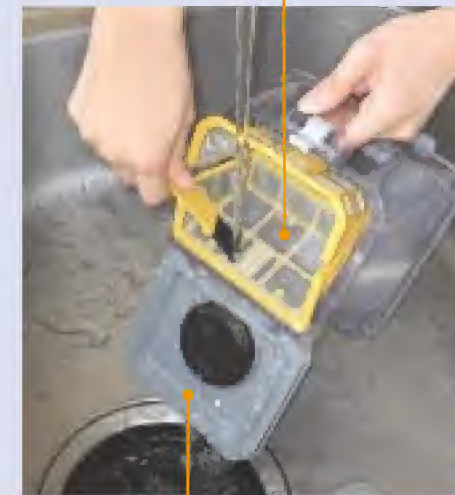
水洗いのしかた(ダストケースは丸洗いできます。) → P.16

ダストフィルターのごみを捨てても「吸込力が回復しない」、「本体のランプが点灯した」ときは、各フィルターを水洗いしてください。

■立体フィルター(表面、裏面)

●ダストケースフタを開けて、表側を水洗いしてください。

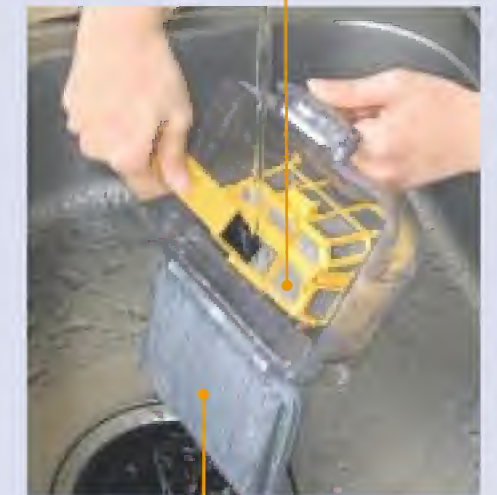
立体フィルター(表面)



ダストケースフタ
(「ごみ捨てボタン」を押して開ける)

●ダストフィルターを開けて、裏側も水洗いしてください。

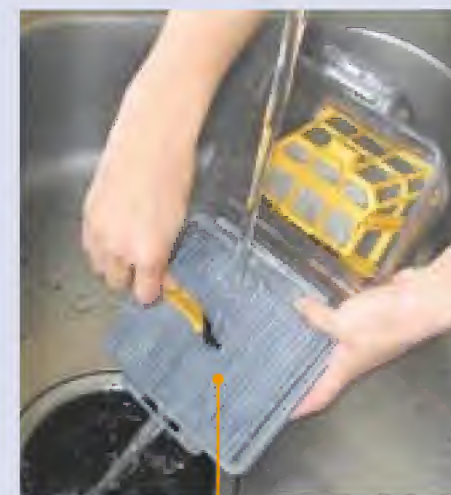
立体フィルター(裏面)



ダストフィルター
(「フィルターお手入れボタン」を押して開ける)

■ダストフィルター

●ひだを広げて奥にたまったごみを水で流してください。



ダストフィルター

●取り外してお手入れすることもできます。

1 90°
開いて



2 下方向に取り外す

ダストフィルター

お願い

- 付着しているごみやほこりは、軽く落としてから水洗いしてください。
- 付属の「抗菌お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。
- 水洗い後は、必ず自然乾燥させてから本体に取り付けてください。
(乾燥には約12時間必要です。)